

授業科目名 (英文名)	Writing 1 英語W 1 (S 1)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	上原 美智子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 日常的な社会活動において必要となる英語文を書くことができる 2) 基礎的な英文を書くために語彙や文法を習得している 3) 基礎的な英文の文章構成法を理解している		
講義内容・授業計画	メールや手紙などの形式に慣れ、センテンスを正確に書く実践練習を行い、適切な語彙を身につけ、英文を書くスキルを向上させる。与えられた課題を着実にこなすことが求められる。 1. Introduction (授業運営および成績評価について+エッセイライティングについての説明) 2. Unit 0: グローバル時代の英語 (受信型から発信型へ、自己紹介文) 3. General & specific information と Topic sentence 4. Unit 1: ウォームアップ (写真描写とEメール) 5. Unit 2: トピックを決める(Brainstorming) 6. Unit 3: アウトラインを決める 7. Unit 4: レトリックとは何か 8. Unit 5: イントロ・パラグラフを書く 9. Unit 6: ボディパラグラフを書く 10. Unit 7: コンクルーディング・パラグラフを書く 11. Unit 8: 読みやすい文章を書くには (Paraphrasing) 12. Summarizing (会話や文章を自分の言葉で要約してみよう) 13. Unit 9: つなぎ語を使う 14. Unit10 + Unit11: 内容の一貫性とパンクチュエーション 15. Unit12:ラストチャレンジ (全体の復讐をしよう)		
テキスト	英語エッセイ・ライティング、門田 修平監修・著、コスモピア株式会社 (大学生協での取り扱いはありません。)		
参考文献	英語で書く力。、長尾 和夫+トーマス・マーティン著、三修社 Writing from Within, Curtis Kelly & Arlen Gargagliano, Cambridge University Press		
成績評価の基準・方法	日常的な社会活動において必要となる英語文を書くことが出来るものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、SからCまで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		
備考			